

# 実現した地域再生計画の例(第13回前半認定分)

地域雇用創造推進事業を活用した計画 = 31件 うち変更3件

## 農商工観連携による産業活性化・雇用創出プラン【秋田県横手市】

横手市の地域再生計画は、地域産業振興(農業、工業)、商業振興、観光振興の3つの分野に重点を置き、それら固有の産業振興を図ると同時に産業間相互による連携・波及効果によって雇用の拡大を図るものである。農業では、農産物を活用した加工商品の開発、工業では、製造業を中心とした経営改善、技術力向上による企業競争力強化、商業では、マーケティング強化による販売促進や空き店舗・ITを活用した創業、観光では、通年・滞在型観光メニュー開発による観光産業の振興等「農商工観」連携による産業活性化を推進する。

### <地域雇用創造推進事業・数値目標>

・新規雇用者数 204人(平成23年度) ・新規創業者数 17人(平成23年度)



## 「四万十の“こだわり”職人を目指して」【高知県四万十市<sup>しまんとし</sup>】

四万十市は「四万十川」を活かした地域振興に取り組むまちであるが、昨今の経済活動の低迷等により極めて厳しい雇用情勢が続いている。この状況を改善するため、地域雇用創造推進事業の活用により、農業、林業及び観光産業に新たな付加価値をつけ、四万十市の魅力を全国へ発信するとともに、地域経済の活性化と地域雇用の創出による地域再生を図る。

### <地域雇用創造推進事業・数値目標>

・新規雇用者数 149人(平成23年度) ・新規創業者数 3人(平成23年度)



# 中心市街地活性化基本計画

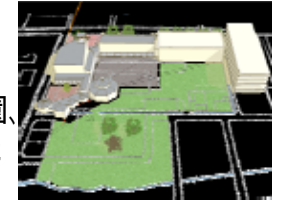
## 【近畿圏ブロック】

### 長浜市中心市街地活性化基本計画(計画期間:21年6月～26年3月)

目標	指標	現況値	目標値(H25)
活力と賑わいにみちたまちづくり	歩行者・自転車通行量(平日・休日平均)	32,240人 (H16～H20平均)	32,700人
	宿泊者数	309,300人(H19)	339,000人
歴史文化と薫り高い暮らしが息づくまちづくり	居住人口	10,672人(H21)	11,000人

#### 公共公益ゾーン整備

現在、分散している庁舎を市民病院跡地に統合した新庁舎を整備。市民が利用できる多目的スペース、会議室、公園、立体駐車場等を入れ市民に開放された公共施設として整備。

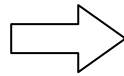


#### 黒壁スクエア魅力強化、やわた夢生小路商店街活性化

区域内に点在する低未利用の空地空家を、まちづくり会社がエリア単位でテナントミックスやデザインコード設定など面的なマネジメントを行う。

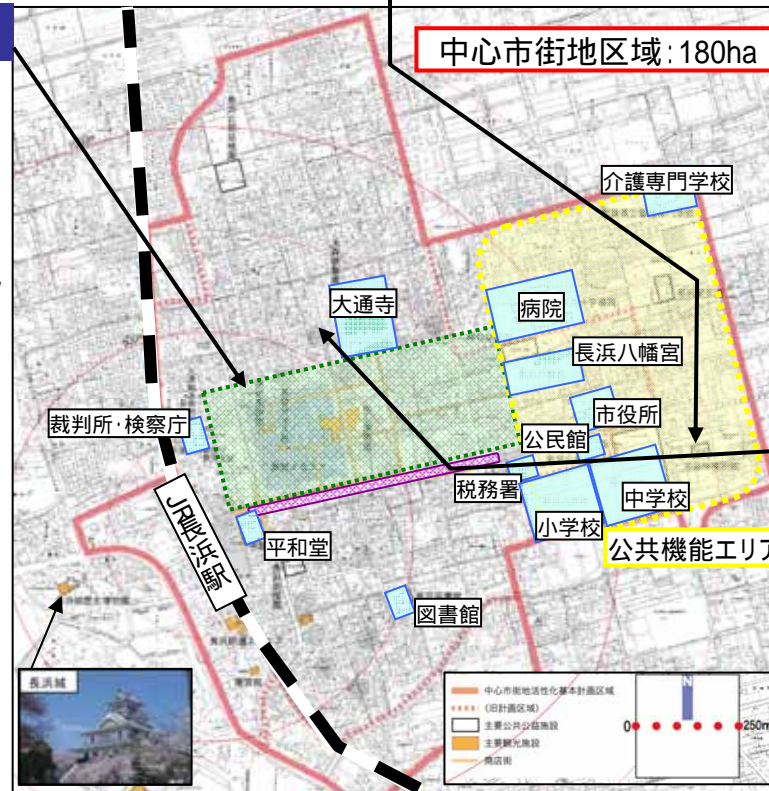
##### 黒壁スクエア周辺

伝統的町家や連続する中庭空間を活用し、宿泊施設、地場産品を扱う店舗の整備、回遊動線の強化等により、黒壁スクエア内の商店街の連携強化を図り、魅力をより一層高める。



##### やわた夢生小路商店街

職人町の伝統を活かした工房併設クラフトショップやコミュニティ施設を整備し、黒壁スクエアから回遊動線を延ばす。



#### 町家再生型まちなか居住

既存の町家を保全しつつ、街並みに適する共同住宅の供給を行う。

#### 住民参加型まちづくりファンド

市等の資金拠出に加え、まちづくりに賛同する市民からの寄付金をもとに、ファサード整備等の街並みの形成を図る。

#### 大谷保育園移転・改築

大通寺敷地内に所在する老朽化した市立保育園の移転・改築に併せ、民間保育園を誘致することで、一時保育など多様なサービスの充実を図る。



観光エリアの魅力を向上させ、滞在時間を増やすことで活力と賑わいに満ち溢れたまちを目指すと同時に、公共公益施設の機能を充実し、子育て環境整備を図り住み続けたいくなるまちを目指す。